



**モータースポーツフェス
2019 SUZUKA**

モータースポーツファン感謝デー

3月2日(土) 3日(日)

鈴鹿サーキット イベントレポート



公式プログラム

【イベント概要】

- イベント名称：モースポフェス 2019 SUZUKA
～モータースポーツファン感謝デー～
- 日 程：2019年3月2日(土)・3日(日)
- 共 催：トヨタ自動車株式会社 (TOYOTA GAZOO Racing)
本田技研工業株式会社
株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 協 力：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会
NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会
- 会 場：鈴鹿サーキット国際レーシングコースおよびピット・パドックエリア・GPスクエア
- 天 候・動 員：3月2日(土) 晴れ 12.9℃ 30,000人
3日(日) 雨 9.2℃ 20,000人
※気象状況は各日とも津地方气象台15:00発表
[2018実績] 3月10日(土) 晴れ 9.9℃ 23,000人
11日(日) 晴れ 14.3℃ 27,500人
- 取 材 者：86媒体 197名
- L I V E 配 信：J SPORTS オンデマンドでLIVE配信

本格的なモータースポーツシーズン開幕を告げる恒例のイベント「モースポフェス 2019 SUZUKA～モータースポーツファン感謝デー～」が鈴鹿サーキットを舞台に開催されました。

今年は、TOYOTA GAZOO RacingとHonda、そしてモビリティランドの共催という画期的な枠組みの中、メーカーの垣根を超えてモータースポーツの魅力をお伝えするとともに、クルマを運転する楽しさやクルマへの憧れ・夢を育んでいただけるイベントとして、TOYOTA GAZOO RacingとHondaを中心に、世界選手権をはじめとするカテゴリーで活躍するマシンやドライバー、ライダーが出演し、さまざまなコンテンツが展開されました。



鈴鹿サーキット公式ウェブサイト <http://www.suzukacircuit.jp/>

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

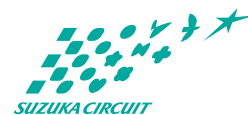
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

レーシングコースイベント1



TOYOTA GAZOO Racing、そしてHondaが世界を席巻したマシン・選手を中心に、多彩なカテゴリーにちなんだイベントが国際レーシングコースを舞台に実施されました。

【耐久王者～Le Mans Winner～】



2018年、世界に名だたる伝統の「ル・マン24時間」を制した4輪・2輪の日本チームが夢の初競演をはたし、鈴鹿サーキット国際レーシングコースをランデブー走行しました(2日・3日)。

出演:中嶋一貴選手/TOYOTA TS050 HYBRID ジョシュ・フック選手/Honda CBR1000RR SP2

【INDY500 WINNER 佐藤琢磨 鈴鹿凱旋!】



2017年、「インディ500」で優勝を果たしたマシンと佐藤琢磨選手が鈴鹿に凱旋、その雄姿とエキゾーストノートを披露しました(2日・3日)。

出演:佐藤琢磨選手/ Dallara DW12 (Andretti Autosport)

【ヤリスWRC～トミ・マキネン スペシャルデモンストレーション～】



2018年の世界ラリー選手権(WRC)で18年ぶり4回目の製造者部門のタイトルを獲得したトヨタのヤリスWRCが迫力のデモランを実施。ドライブしたのはTOYOTA GAZOO Racing WRT代表にして、過去4度のドライバーズチャンピオンに輝いたトミ・マキネン氏(2日・3日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【モースポフェス 2019 SUZUKA セレモニー】



イベントの開催を記念して行われたセレモニー。八郷隆弘 本田技研工業株式会社 代表取締役社長、山下 晋 株式会社モビリティランド 代表取締役社長、豊田章男 トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長 (左写真 左から) を中心にイベントに出演するチーム・選手が一堂に会して、ファンの声援にこたえました(2日)。

【新・永遠のライバル対決 本山哲vs脇阪寿一vs道上龍】



輝かしい戦績を残してきたレーシングドライバー 3選手、本山哲、脇阪寿一、道上龍各選手による新たな戦い。2日は本山選手、3日は脇阪選手に凱歌が上がり、総合で本山選手が“初代チャンピオン”となりました(2日・3日)。

出演:本山哲選手/XANAVI NISMO GT-R (2008)、脇阪寿一選手/ESSO Ultraflo スープラ(2002)、道上龍選手/Castrol 無限 NSX(2000)

【SUBARU STI WRブルーに宿るチャレンジングスピリット】



SUPER GT GT300クラス、ニュルブルクリンク24時間、WRCと幅広く活躍するSUBARU。鮮やかなWRブルーをまとったマシンが勢ぞろいし、豪華な競演を果たしました(2日・3日)。

出演:井口卓人選手/SUBARU BRZ GT300 (2018)、辰巳英治選手、山内英輝選手/SUBARU WRX STI NBRチャレンジ(2016)
新井敏弘選手/SUBARU インプレッサ WRC98(1998)

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

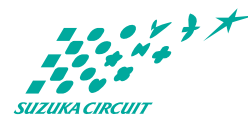
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

レーシングコースイベント3



【8耐×10H トワイライトマッチ】



夏の2大耐久レース「コカ・コーラ 鈴鹿8耐」と「BH AUCTION SMBC SUZUKA 10H」参加マシンが夕闇の鈴鹿を疾走。ライトスティックの光と花火が鈴鹿の夏を先取りしました(2日)。

【鈴鹿8耐 プレシーズンマッチ!】



「コカ・コーラ」鈴鹿8耐での活躍が期待されるトップチームが、本番さながらのプレシーズンマッチを繰り広げました(2日)。

【SUZUKA 10H ～GT3世界一決定戦～】



国内GT3チームが鈴鹿に集結。BH AUCTION SMBC SUZUKA 10Hで強豪海外勢へ挑む熱い走りを披露しました(3日)。

【SUPER GT～世界に誇るハイコンペティションシリーズ～】



国内屈指の人気を誇るSUPER GT。シリーズ開幕を目前に控えたトップチームが迫力のデモレースを行いました(2日・3日)。

【SUPER FORMULA OPENING LAP ～SF19 Debut!～】



デビューが迫る新シャシー「SF19」を用いての全チームによる豪華なデモレース。SUPER FORMULAの新時代を予感させました(3日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



NTTドコモとモビリティランドが「新たなモータースポーツ観戦スタイルの実現」と「新たな競技の創造」に向けて連携、次世代ネットワーク5Gを基盤とした実証実験や各種サービスを検討・実施することが発表されました(2日)。



GPスクエアステージ「モースポLIVE STUDIO」に登壇した末松則子 鈴鹿市長。イベント開催への感謝と鈴鹿市のPRなどご挨拶いただきました(3日)。



お昼のインターバルに実施された「グリッド&ピットウォーク」。プレミアムなマシンの間近にアクセスできるとあって人気を集めていました(2日・3日)。



VIPスイートやホスピタリティラウンジご利用の方を対象に行われたスペシャルトーク。佐藤琢磨選手(写真右)ら、トップドライバーが出演しました(2日・3日)。



グリッド&ピットウォークの時間帯にポディウム(表彰台)で行われた鈴鹿サーキットウィーン卒業式。3名のクイーンがファンにお別れと感謝を告げました(3日)。



福山英朗選手(写真)、レーシングアドバイザー畑川治氏による「子どもモータースポーツ教室」がピット2Fフリーフィンギングルームで行われました(3日)。主催：鈴鹿モータースポーツ友の会



イベントの最後を飾った「ファイナルパレード」。2日間にわたってファンを楽しませたマシンや選手がグランドスタンド前に集い、感謝の気持ちを伝えました(3日)。



「モースポフェス 2019 SUZUKA」を記念して作成されたオリジナルレジャーシートが毎日先着20,000名のお客さまに無料配布されました(2日・3日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

GPスクエアには、特設ステージ「モースポ LIVE STUDIO」とイベントスペース「パフォーマンスエリア」が登場、多彩なコンテンツが満載で、ファンをわかせました。



世界で活躍するTOYOTA、Hondaの2輪・4輪レーシングマシンが展示されたWorld Racing Car Exhibition。ル・マン24時間の優勝トロフィーが2輪・4輪とも展示されました(2日・3日)。



「モースポLIVE STUDIO」では、各カテゴリーの選手が大衆出演、トークショーなどでファンと触れ合いました(2日・3日)。



YAMAHAとHondaの共同開催となった「トライアルバイクショー」。全日本チャンピオンをそれぞれ11度・8度獲得した黒山健一選手(YAMAHA 写真左)と小川友幸選手(Honda 写真右)の豪華競演が実現しました(2日・3日)。



2018年 WRCチャンピオンマシン、ヤリスWRCを駆って豪快なパフォーマンスを披露するのは1996~1999年WRCドライバーズチャンピオンのトミ・マキネン氏(2日・3日)。



トヨタ車体株式会社の社内チームTLCのランドクルーザー(2019ダカールラリー 2位マシンのレプリカ)によるデモンストレーション(2日・3日)。



2019ダカールラリートラック部門でクラス10連覇を果たした日野レンジャー(HINO TEAM SUGAWARA)によるデモンストレーション(2日・3日)。



「パフォーマンスエリア」には、カートコースも登場。Honda vs TOYOTA、SUPER GT、SUPER FORMULAなどさまざまな切り口での対抗戦が実施されました(2日・3日)。



「パフォーマンスエリア」では運動会も実施(2日・3日)。ファン参加で行われた綱引きでは、本来応援だけのはずが、劣勢にたまらず飛び入りしてしまった渡辺一馬選手、津田拓也選手(左から)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキットでは1987年よりモータースポーツの発展、振興、ならびにファン拡大につながる顕著な活躍、活動、功績を残された個人・団体を対象に「モータースポーツ顕彰」を、また大きな活躍が期待される個人を対象に「ライジングアワード」を設定し、その功績を広く知っていただくとともに感謝の意を表してまいりました。2018年度も東京運動記者クラブモータースポーツ分科会、JMS(日本モータースポーツ記者会)、JRPA(日本レース写真家協会)、ロードレース記者会の皆さまのご協力のもとに表彰者・団体を選出し、顕彰を決定いたしました。その贈呈式がポディウム(表彰台)で3月3日(日)に行われました。



■ 2018年モータースポーツ顕彰(2018年に顕著な活躍をされた個人・団体など)

山本 尚貴

全日本スーパーフォーミュラ選手権では、鈴鹿サーキットで開催された開幕戦、最終戦を含む3戦で優勝を飾り、2013年以來のシリーズチャンピオンを獲得。SUPER GTシリーズでも鈴鹿大会での2位を含みシーズンを通して活躍し、GT500クラスのドライバーズタイトルを獲得した。

■ 2018年モータースポーツ特別顕彰(2018年に特別な活躍をされた個人・団体など)

TOYOTA GAZOO Racing

世界三大レースのひとつとされるル・マン24時間(WEC)で、中嶋一貴/セバスチャン・ブエミ/フェルナンド・アロンソ組がポール・トゥ・ウィンで優勝、ル・マン史上初めての、日本人ドライバーと日本の自動車メーカーによる総合優勝を達成した。

F.C.C. TSR Honda France

2017-2018世界耐久選手権(EWC)に参戦。第2戦ル・マン24時間では、日本チームとして初となる優勝を飾った。また、ランキングトップで迎えたシーズン最終戦"コカ・コーラ"鈴鹿8耐では、安定した走りを見せ5位に入り、日本チームとして初となる同シリーズのチャンピオンとなった。

■ 2018年モータースポーツ功労顕彰(長年にわたり、モータースポーツの発展に貢献された個人・団体など)

該当なし

■ 2019年ライジングスターアワード・4輪 (2018年の活躍と2019年にさらなる活躍が期待される4輪選手)

角田裕毅(つのだゆうき 2000年5月11日生まれ 18歳)

2017年よりFIA-F4選手権に参戦。2018年は、鈴鹿サーキットで開催された第5戦/第6戦の連勝を含み、全14戦中7戦で優勝を飾る活躍を見せ、シリーズチャンピオンに輝いた。

2019年は、F1のサポートレースとしてヨーロッパを中心に開催されるFIA Formula 3 Championshipへのフル参戦が決定し、次世代の4輪レース界を背負う選手として期待を集めている。

■ 2019年ライジングスターアワード・2輪 (2018年の活躍と2019年にさらなる活躍が期待される2輪選手)

荒川晃大(あらかわこうた 2002年11月15日生まれ 16歳)

2018鈴鹿サンデーロードレースNAT ST600クラスにおいて、10代の選手では史上初となる全戦ポール・トゥ・ウィンで、シリーズチャンピオンに輝いた。また、初参戦した鈴鹿4時間耐久ロードレースでは、5位入賞を果たした。

2019年は、全日本ロードレース選手権(ST600クラス)へのステップアップが決定しており、今後のさらなる活躍が期待される。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【PRブースご出展】



株式会社エイチ・ピー・アイ



株式会社NTTドコモ



エンケイ株式会社



株式会社エンドレスアドバンス



オーゼットジャパン株式会社



小倉クラッチ株式会社



株式会社オベロン



株式会社カワサキモーターズジャパン



共栄タイヤサービス株式会社



シーシーアイ株式会社



GPX JAPAN 株式会社



鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/
NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会



株式会社SUBARU



WRC 日本ラウンド招致準備委員会



中部電力株式会社



株式会社ディクセル



TONE株式会社



トヨタ自動車株式会社



トヨタ車体株式会社



日本自動車用品・部品アフターマーケット
振興会(NAPAC)



日本テレビ放送網株式会社



株式会社B.H.J



日野自動車株式会社



PIAA株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



富士スピードウェイ株式会社



株式会社ブリヂストン



ブリッド株式会社



プレイズ株式会社



株式会社ペトロプラン



本田技研工業株式会社



三重トヨタ自動車株式会社



ヤマハ発動機販売株式会社



株式会社レイズ



株式会社ワーク

【公式プログラムご協賛】



A4 カラー 52p 10,000部発行
監修:auto sport web

【公式イベントガイド広告ご出稿】



株式会社ジェイ・スポーツ

トヨタ自動車株式会社
株式会社NIPPO

本田技研工業株式会社
株式会社ホンダファイナンス

【サーキットビジョンご協賛】



株式会社エフ・シー・シー
デンソー株式会社
トヨタ自動車株式会社

パイオニア株式会社
株式会社BHJ

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

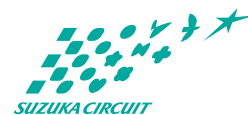
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2018年10月1日現在